

第一部 国語

正 答 表

問題番号	学校裁量問題と対になる問題																問題番号	正 答	配点	採 点 基 準
	一				二			三			四		五		六					
	問一		問二		問三		問四		問五		問六		問七		問八					
1	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	1	①	「お待ちください」「お待ちになつてくださ	
2	(2)	(3)	(4)	(1)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	1	②	い」などの尊敬語を用いて適切に表現されてい	
3	(3)	(4)	(1)	(2)	(2)	(3)	(4)	(1)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	1	③	るものを正答とする。	
4	(4)	(1)	(2)	(3)	(3)	(4)	(1)	(2)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	1	④	問三(1)	
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	1	⑤	1 条件1、2に従つて適切に表現されているも	
6	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	1	⑥	のを正答とする。	
7	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	1	⑦	2 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の	
8	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	1	⑧	欠陥があるものについては、各一点を減じる。	
9	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑨	3 減点の結果がマイナス点にならないようにす	
10	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑩	る。	
11	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑪	問三(2)	
12	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑫	1 相手のためだけでなく自分のためにもなる	
13	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑬	ことが適切に表現されているものを正答とする。	
14	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑭	2 字数については、解答欄の枠内で答えるも	
15	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑮	のとし、それを超えるもの、または、極端に少	
16	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑯	ないものについては、各一点を減じる。	
17	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑰	3 その他については、問三(1)の採点基準2、3	
18	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑱	に準じる。	
19	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑲	問二	
20	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	⑳	1 ①「雨罇はじつとして動かない」ことと、②	
21	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉑	「大きな眼が心平をみていた」ことの二点が適	
22	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉒	切に表現されているものを正答とし、いずれか	
23	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉓	一方を欠いた場合は二点を減じる。	
24	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉔	2 字数については、設問の指示に従つて答える	
25	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉕	ものとする。	
26	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉖	3 その他については、②の問三(2)の採点基準2	
27	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉗	並びに②の問三(1)の採点基準2、3に準じる。	
28	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉘		
29	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉙		
30	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉚		
31	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉛		
32	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉜		
33	(1)	(2)	(3)	(4)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉝		
34	(2)	(3)	(4)	(1)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉞		
35	(3)	(4)	(1)	(2)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㉟		
36	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	2	㊱		

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

問題番号	正 答		配点	採 点 基 準	
	答				通し 番号
	問一	問二			
羊毛	(誤って使われている漢字) 社	(正しい漢字) 舎	2	⑮	
(1)	(誤って使われている漢字) 助	(正しい漢字) 序	1	⑯	
(2)	(正しい漢字) 完全解答	(誤って使われている漢字) 完全解答	1	⑰	
問三	(私の考える案Ⅰ) (私の考える案Ⅱ) もどかしい思いをしている高齢者は、はかどらない屋外の仕事を片付けたいと思っているので、代わりに片付けてあげられることです。 (正答例Ⅰ) (私の考える案Ⅰ)のよさは、() 足腰が弱り、もどかしい思いをしている高齢者は、はかどらない屋外の仕事を片付けたいと思っているので、代わりに片付けてあげられることです。 (正答例Ⅱ) (私の考える案Ⅱ)のよさは、() 寂しい思いをしている高齢者は、誰かと会話をしたいと思っているので、プレゼントを渡す際に話し相手に合わせてあげられることです。 (正答例) 相手のためだけではなく自分のためにもなるいつにも増して、入念に勢い止めの中		6	⑱	
問一	雨鱒はじつとして動かず、大きな眼が心平をみていた (正答例) 雨鱒はじつとして動かず、大きな眼が心平をみていた	いつにも増して、入念に勢い止めの中	2	⑲	
問二	ヤスの重さ (正答例) (雨鱒の頭上で、) ヤスの切っ先の狙いがピタリと定まり、あとはいつきに突けばよいところまで追い詰めたことにより、次は必ず仕留めることができると思えたということ。	いつにも増して、入念に勢い止めの中	3	⑳	
問三	武士 つか(える) はきゅう (正答例) 効率よく伝える	いつにも増して、入念に勢い止めの中	4	㉑	
問一	ジャングルを認識する (正答例) ジャングルを認識する	いつにも増して、入念に勢い止めの中	1	㉒	
問二	何百年も伝承されてきた「型」 (正答例) 何百年も伝承されてきた「型」	いつにも増して、入念に勢い止めの中	2	㉓	
問三	庶民の間に芽生えはじめた個人という意識が、もの珍しいものや新しいものに対する好奇心へと発展していったことを背景にして求められるようになった斬新な表現は、自己表現を求める人びとの心を自由に解き放つ役割を果たした。	いつにも増して、入念に勢い止めの中	2	㉔	
問四	ア ↓ ウ ↓ エ ↓ イ	いつにも増して、入念に勢い止めの中	4	㉕	
問一	ア、イ、エ	いつにも増して、入念に勢い止めの中	3	㉖	
問二	ウ	いつにも増して、入念に勢い止めの中	3	㉗	
問三	ア ↓ ウ ↓ エ ↓ イ	いつにも増して、入念に勢い止めの中	3	㉘	
計	完全解答		60	㉙	

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

- 採 点 基 準
- 一 問三(1)
1 条件1、2に従って適切に表現されているものを正答とする。
2 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥があるものについては、各一点を減じる。
3 減点の結果がマイナス点にならないようにする。
- 問三(2)
1 相手のためだけではなく自分のためにもなることが適切に表現されているものを正答とする。
2 字数については、解答欄の枠内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。
3 その他については、問三(1)の採点基準2、3に準じる。
- 二 問二
1 ①「雨鱒はじつとして動かない」とこと、
②「大きな眼が心平をみていた」ことの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。
2 字数については、設問の指示に従って答えるものとする。
3 その他については、一の問三(1)の採点基準2、3に準じる。
- 問三
1 ①ヤスで狙いを定め、あとはいつきに突けばよいところまで追い詰めることができたことと、②次は必ず仕留めることができると思ったことの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。
2 その他については、一の問三(2)の採点基準2並びに二の問三(1)の採点基準2、3に準じる。
- 三 問二
1 ①効率よく伝えることと、②ジャングルを認識することがそれぞれ適切に表現されているものを正答とする。
2 その他については、二の問二の採点基準2並びに一の問三(1)の採点基準2、3に準じる。
- 問四
1 ①庶民の間に芽生えはじめた個人という意識が、もの珍しいものや新しいものに対する好奇心へと発展していったことを背景にして斬新な表現が求められるようになったことと、
②斬新な表現が人々の心を自由に解き放つ役割を果たしたことの二点が、適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。
2 その他については、一の問三(2)の採点基準2並びに二の問三(1)の採点基準2、3に準じる。